

ねっこだより

湖南市立岩根小学校
家庭学習通信

No.3
2026. 7. 17



「家庭学習がんばり週間」 ご協力ありがとうございました！

岩根小学校では、(年齢に合わせながら)自分の課題や見通しを考え、学習内容や方法を決められる力を育てていきたいと思います。今回の「家庭学習がんばり週間」でも、おうちの方にご協力いただき充実した家庭学習ができた児童が多かったようです。

一部ですがよい姿を紹介させていただきます。



すてきな子どもの姿を教えてください(先生へのアンケート回答より)



- ・時間をはかって、「その時間は集中して取り組みたい」と思っている児童が多かった。
- ・ねっこタイムで自分に合った学習を計画する習慣がついてきているので、例年のがんばり週間より、ひとりひとりがよく考えて計画していたと思う。
- ・ねっこタイムでその日の学習を考えるために、今週の予定や学習を見返していた。
- ・金曜日のねっこタイムのふりかえりや計画を書く活動を積み重ねる中で、意欲的に頑張りたい事を書く姿が見られるようになってきた児童がいた。今回のがんばり週間では、枠をはみ出すくらいに書き、自分の学習をふりかえる姿があった。
- ・学習リストの中から自分にどれができそうか考えたり、次の日に「こんなの見つけたよ」と報告してくれたり、自主的な学びを実感する姿があった。



すてきなふりかえり(ふりかえりカードより)

- ・ひらがなしりとりをがんばりました。つぎはさんすうをがんばります。(1年)
- ・いっぱいかけた。とくにとけいのべんきょうをしました。ながい時間ががんばってできました。(2年)
- ・わり算や計算が早くできるようになってうれしかった。次はもっとむずかしい問題がしたいです。(3年)
- ・家庭学習がんばり週間は終わったけど、また勉強したいです。(3年)
- ・リコーダーの練習をして、少しずつできるようになった。(3年)
- ・自分がやることをしっかり決めてがんばれた。(4年)
- ・算数をしたらめっちゃまちがえたけど、お母さんに教えてもらった後、もう一回やったら全問正解しました！(4年)
- ・工夫できたことは学童で宿題をするので家でもできる学習をプラスしたことです。(5年)
- ・工夫したことはあまりしたことがない学習に取り組んだことです。もっとやりたいことは「究極の難読漢字」です。(5年)
- ・ちゃんと次の内容に合わせて計画を立てることができた。字をきれいにかけました。(5年)
- ・自分の苦手なところやテストに向けて取り組めたから、これからも自分の苦手なところをみつけて頑張りたいと思いました。(6年)

- ・漢字テストに向けて学習していたおかげか、いい点が取れたし、分からないところをやったりめあてをもったりしてできたから、「家庭学習がんばり週間」だけでなく今後も続けていきたいと思う。(6年)
- ・今まで勉強したことをふり返ってみて、いざ学習に取り組んでみたら分からないところもあるので、調べると勉強がはかどると思いました。(6年)
- ・家庭学習をやる前は、「早く終わらせたい」と思っていたけど、めあてに向けてやってみるとしっかりできた。工夫したことはめあてをしっかりとかくことです。(6年)



おうちの方からお子さんへ一言 (ふりかえりカードより)

- ・たくさんの虫の絵がかけたね。楽しそうにかいていたね。しっかり本を見てかけてかっこよかったよ。(1年保護者)
- ・ことばあつめをしたね。いろいろなことばをしていてびっくりしたよ。やる気満々でしたね。(1年保護者)
- ・「今日は〇〇する!」と元気よくとりくめました。字がかけたり、なわとびがとべるようになったり、せいちょうをかんじられて見ていて幸せでした。(1年保護者)
- ・1しゅうかんがんばってとりくめましたね!これからはしゅくだいいがいのべんきょうもいっしょにやっといこうね(2年)
- ・毎日自分で計画を立ててできましたね。かん字が苦手なので、これからは少しずつふくしゅうできるといいね。
「脱メディア」は家ぞくでいきしたいと思います。(2年保護者)
- ・家に帰ってきて遊びたい事もあるだろうけど、色々な課題に頑張って取り組めていたね。苦手なこともあるけど、少しずつ頑張っていこう。(3年保護者)
- ・「辞書のはやびき対決」は、お母さんも勉強になって楽しかった。(3年保護者)
- ・自分で家庭学習をするタイミングを決めて進んで勉強を始める姿がかっこよかったです。始めたら終わりまで集中して取り組めていたのもしかったです。(4年保護者)
- ・家に帰る時間が遅い中で頑張って取り組みました。夜に時間がない時は朝早く起きて取り組みました。(5年保護者)
- ・集中して取り組むことができていたけど、始めるまでに時間がかかっていたのがんばってほしいです。文章を書くのが苦手なので、自分が考えたことを分かりやすく書けるようになるといいね。(5年保護者)
- ・脱メディアは見つめなおせていなくて残念です。次回は最初に脱メディアの目標を決めてね。(5年保護者)
- ・いつも自分で進んで勉強をしているね。自分で時間を決めて集中している時はメリハリがあり、すごくいいことだと思います。このままがんばれ!(6年保護者)
- ・毎日、宿題が終わってもテスト勉強したり、コツコツ問題集をしたりするのを見ていて、中学生に向けて意識が高まっているなと思います。これからは少しの時間でも続けようね。(6年保護者)

ちょっと
情報



オープンクエスチョン と クローズドクエスチョン

調べてみると、オープンクエスチョンという言葉は、「アンケート調査」や「心理学(カウンセリング)」「コミュニケーション理論」の発展の中で定着していった用語のようです。

オープンクエスチョン……自由に回答できる質問です。

クローズドクエスチョン……はい・いいえ といった選んで回答する質問です。

「今日、学校楽しかった?」とたずねるより、「今日、学校どうやった?」とたずねてみてください。

「楽しかった」「しんどかった」「おもしろかった」…と自由に答えられます。「何が〇〇やったん?」と会話が長くいいですね。家庭で対話が多くあることは、子どもの考える力を育てることに大いに関係あります。